

■ 横浜国立大学教職大学院 ■

研究成果報告会 発表プログラム

●10:00～10:05 開会挨拶

●10:05～10:45(40分間) ポスターセッション 前半の部

発表者	報告書タイトル
尾澤 知典	メンタリングでの学習指導案の協働作成による子ども主体の授業の開発・実行に向けた工夫ができる教師の育成
小野 亜依美	特別支援学校における授業評価・改善の場を「学年」から「学部」へ広げることによる効果の一考察～チームで教育課程を考えるためのしかけのひとつとして～
柏木 裕子	校内研究を通じた推進リーダーの役割の明確化
佐々木 智三	高等学校における教科横断による事前検討重視型の授業研究の開発
深田 淳一	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた教師の協働的な学びの一考察

●10:50～11:30(40分間) ポスターセッション 後半の部

発表者	報告書タイトル
片桐 大樹	ミドルリーダーによる経験学習モデルを活用した校内研修に関する研究～研究主題に即した授業改善を目指して～
木部 美和子	協働で授業検討を行うことによる効果に関する研究～特別支援学校における学年での授業検討を通して～
武田 翼	インクルーシブ教育を推進するためのチームリーダーの在り方についての一考察～校内研修会を中心とした取組から～
本澤 勝也	資質・能力の育成を目指した授業づくりに向けて ～高等学校国語科における実践～

●11:40～12:10 プレゼンテーション発表

発表者	報告書タイトル
古屋 公詳	中学校における授業改善に向けた校内研修の取り組み ～教科の枠をこえた取り組みを通して～
山田 剛輔	反省的実践家としての教師の成長過程解明への一考察 ～カード構造化法で見えてきたこと～

●12:10～12:30 まとめ

研究の
深化

本研究成果報告会では、ポスターセッションとプレゼンテーション発表の二種類の発表を行います。

ポスターセッションでは興味のあるポスターを自由に、プレゼンテーション発表ではじっくりと、発表を聞いていただけたらと思います。